

「ICT教育の推進」にかかる総合教育会議の進め方について

【総合教育会議における論点の絞り込み】

- ① “静岡市ならではの”のICTを活用した取組とは
 - ・本市特有の課題や緊急性に応じて重点的かつ優先的に実行する取組
 - ⇒ 「静岡型ICT教育」の構築
- ② 「ICTを活用した教育」に期待することは
 - ・教育にICTを取り入れることによる子どもたちの育成の可能性
 - ⇒ ICTを活用した授業内容を検討するための方向性

【総合教育会議の進め方】

令和2年度 第1回総合教育会議

論点①について集中的に議論する

教育委員から本市における顕著な教育課題について早急な対応を求める意見



「ICTを活用した教育」の勉強会

内 容：先進都市職員によるICT教育の推進体制・現状・課題等の講話、意見交換

参加者：二役、教育長、教育委員、教育局幹部職員、企画局職員、PTメンバー、R3情報教育支援室従事想定職員等

論点①についてバックキャストの視点で本市に足りないモノを認識



論点②についての知識を深める

ICTを活用すると、どのようなことが可能になるか

令和2年度 第2回総合教育会議

論点①についての議論を深化させる

令和3年度事業として具現化

⇒ 勉強会で認識した本市に不足しており早急に必要なものを整備



論点②についての議論を深化させる

変化の激しい社会、デジタルの時代に子どもたちをどういう形で育てたいか

令和3年度 総合教育会議

論点②についての議論を深化させる

ICTを活用した授業内容の検討

令和4年度の予算要求につながる議論

⇒ 令和3年度の検証をしつつ、さらに必要なものを整備